

函館工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	景観計画
科目基礎情報						
科目番号	0030		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	社会基盤工学専攻		対象学年	専2		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	配布プリント等					
担当教員	永家 忠司					
到達目標						
1. 都市計画の発展の歴史を踏まえ、景観計画を説明できる。 2. 景観整備や緑・水辺空間整備の先進事例を通じて景観計画を説明できる。 .						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	都市計画の発展の歴史を踏まえ、景観計画を説明できる。		都市計画の発展の歴史を踏まえ、景観計画を理解できる。		都市計画の発展の歴史を踏まえ、景観計画を理解できない。	
評価項目2	景観整備や緑・水辺空間整備の先進事例を通じて景観計画を説明できる。		景観整備や緑・水辺空間整備の先進事例を通じて景観計画を理解できる。		景観整備や緑・水辺空間整備の先進事例を通じて景観計画を理解できない。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達目標 (B-2) JABEE学習・教育到達目標 (B-2)						
教育方法等						
概要	現在、地球規模における環境の保全と限られた資源の有効活用が必須な状況の中、良好な都市環境を創造し維持するとともに、社会の繁栄と安全を両立することが課題となっている。多様な現代の都市問題を解決するためには、産業革命以降に発展した科学技術が、自然環境や我々の社会に与える影響を理解したうえで、都市の歴史を振り返り、その歴史を学ぶことで解決策を見出すことが必要である。都市整備における景観計画の重要性がより高まっている現状を踏まえ、我が国における都市計画の発展の歴史を基礎として学びながら、景観整備の先進事例を通じて景観計画に対する理解を深める。(B-2)					
授業の進め方・方法	できるだけ具体的な歴史や事例を取り上げながら授業を進める。興味を持った事柄に関しては、自分でさらに調べてレポートを作成するような積極的な受講態度を期待する。					
注意点	「社会基盤工学専攻」学習・教育到達目標の評価： 中テスト(B-2)(40%)、期末試験(B-2)(40%)、課題レポート(B-2)(20%) 補助教材・参考書等： 日本まちづくり協会 編 「景観工学」(理工図書) 日本建築学会 編 「景観計画の実践: 事例から見た効果的な運用のポイント」(森北出版)					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス・総論		景観計画の目的と意義について理解できる。	
		2週	世界・日本の都市		古代ヨーロッパの都市と対比して日本の都市の成り立ちが理解できる。	
		3週	街並景観のデザイン(1)		街並景観の特徴および景観計画における街並景観の位置付けについて理解できる。	
		4週	街並景観のデザイン(2)		街並景観の特徴および景観計画における街並景観の位置付けについて理解できる。	
		5週	街並景観のデザイン(3)		街並景観の特徴および景観計画における街並景観の位置付けについて理解できる。	
		6週	道路景観のデザイン(1)		道路景観の特徴および景観計画における道路景観の位置付けについて理解できる。	
		7週	道路景観のデザイン(2)		道路景観の特徴および景観計画における道路景観の位置付けについて理解できる。	
		8週	公園景観のデザイン		公園景観の特徴および景観計画における公園景観の位置付けについて理解できる。	
	2ndQ	9週	水辺景観のデザイン		公園景観の特徴および景観計画における公園景観の位置付けについて理解できる。	
		10週	景観法と景観計画の構成(1)		景観まちづくり関連法およびそれらを根拠とする景観計画の体系・特徴について理解できる。	
		11週	景観法と景観計画の構成(2)		景観まちづくり関連法およびそれらを根拠とする景観計画の体系・特徴について理解できる。	
		12週	景観計画の取り組み状況(1)		各自自治体における景観計画の取り組み状況について実際の事例とともに理解できる。	
		13週	景観計画の取り組み状況(2)		各自自治体における景観計画の取り組み状況について実際の事例とともに理解できる。	
		14週	景観計画の取り組み状況(3)		各自自治体における景観計画の取り組み状況について実際の事例とともに理解できる。	
		15週	景観計画の特徴的な事例		景観計画の特徴的な事例について、その特徴とともに景観行政の課題について理解できる。	
		16週	期末試験			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル 授業週
評価割合						
	試験		レポート		合計	

総合評価割合	80	20	100
専門的能力	80	20	100